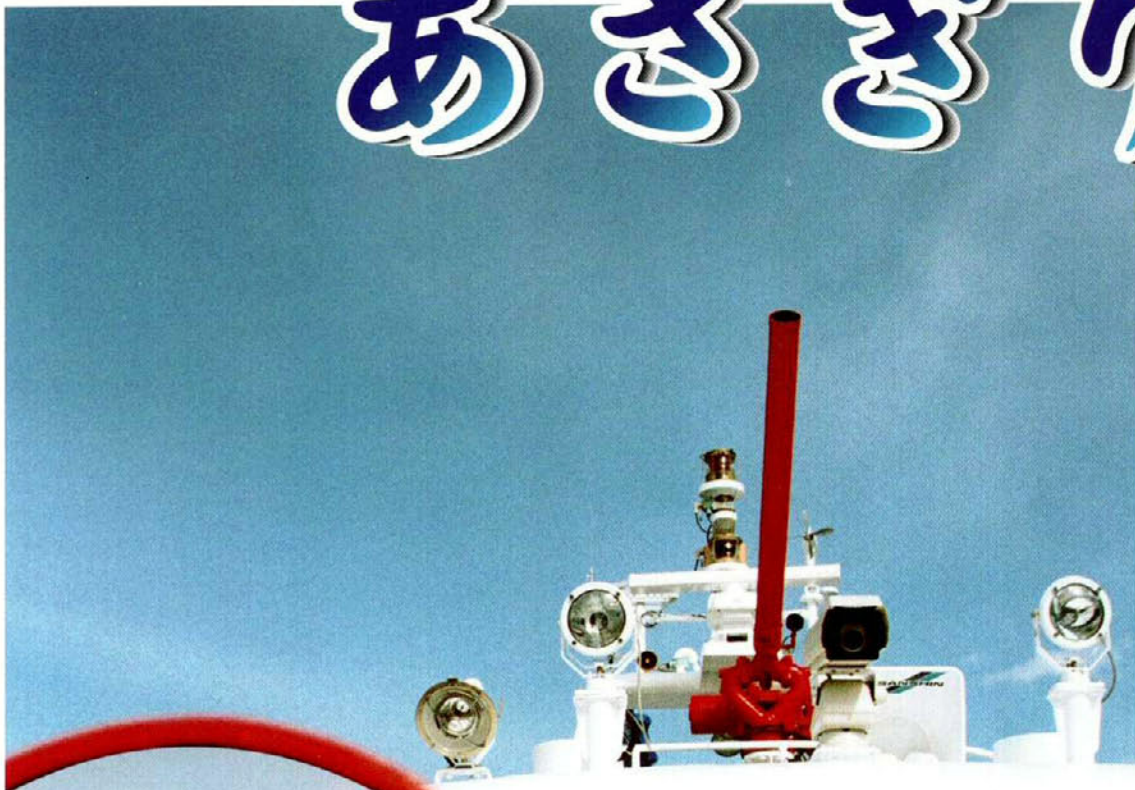


■ 高速消防救急艇

あさぎり



気仙沼・本吉地域広域行政事務組合消防本部

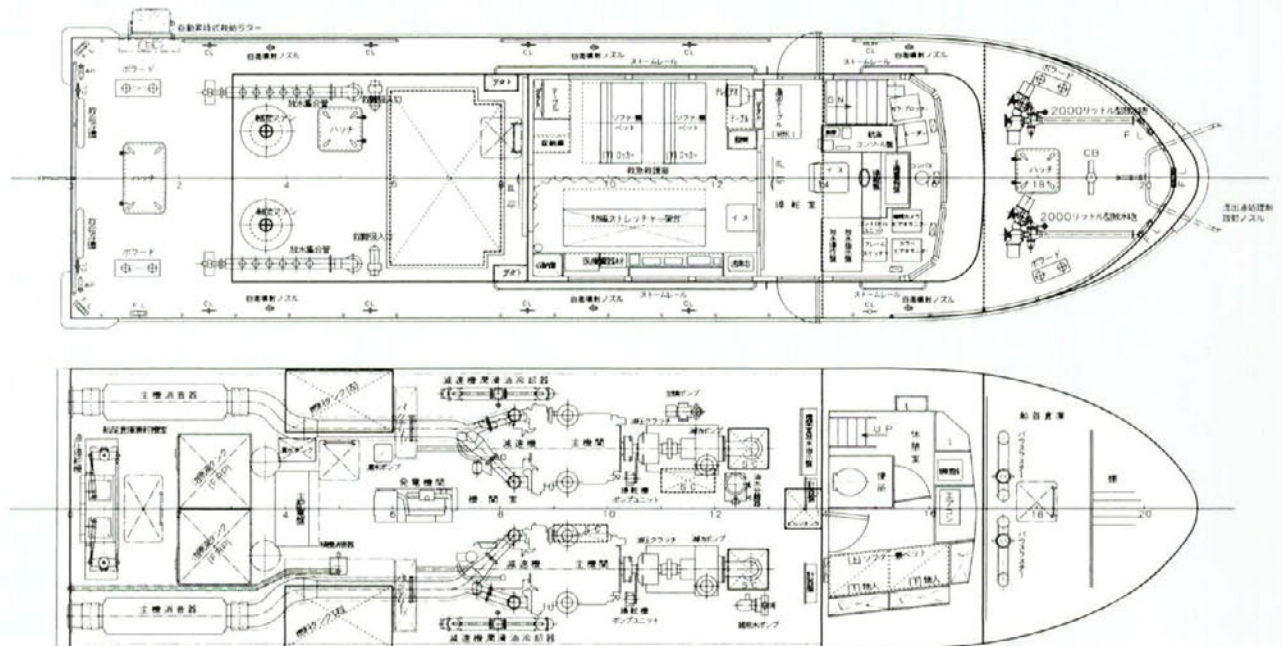
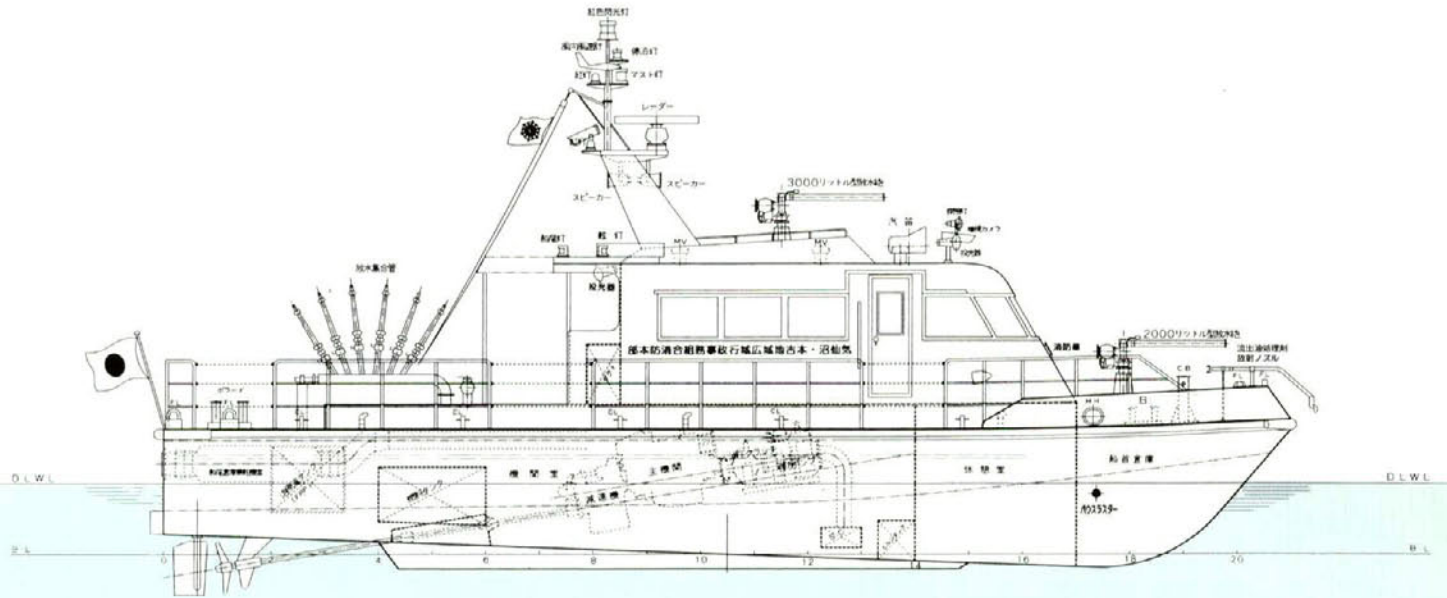
要 目

船 体		機 関	
全 長	16.80m	主 機 関	4サイクル船用高速ディーゼル機関 2基 697BHP×2,325rpm
最 大 幅	4.20m	補 機 関	4サイクル船用高速ディーゼル機関 1基 34ps×1,800rpm
深 さ	1.85m	プロペラ	3翼一体型 2基
総トン数	19トン	遊転減速機	オメガクラッチ（遊転ポンプ付）
船 質	耐候性高張力鋼（上部耐食アルミ合金）	タンク類	燃料 2,000ℓ 泡原液 2,000ℓ 清水 100ℓ ビルジ 150ℓ 廃油 30ℓ
船 型	V型		
航行区域	平水区域		
速 力	巡航20.15ノット 最大22.02ノット		
航続時間	約6時間		
最大搭載人員	船員3名 その他 12名		



航 海 設 備			
操舵機（機動油圧式）		風向風速計	1式
音響測深機	0～800m	紅色閃光灯	1式
マリンレーダー（カラー）	0.125～64マイル	航海灯	1式
DGPSプロッター（カラー）	1台	冷暖房設備	1式
暗視カメラ	1台	油水分離器	1基
消 防 設 備			
消防ポンプ	5,000ℓ/分	救命索発射銃	1式
	最大放水量 10,000ℓ/分	救命胴衣	15着
放水砲	電動 遠隔操作型	泡原液混合装置	1式
	3,000ℓ/分	流出油処理剤放射装置	1式
	2,000ℓ/分	監視カメラ	4台
放水口	65mm 12口	照明	探照灯（メタルハライドランプ）250W 2基 投光器 300W 5基
吸水口	救難排水用 90mm 2口	通信設備	消防無線（固定用）10W 1式 船内通信装置 1式
自衛噴霧ヘッド	6口	電動軸流通風機	2台
高度救命用資機材	1式	ローブカッター	1式
救急資器材	1式	バウスラスター（ウォータージェット方式）	2基
水難救助艇（船外機付）	1艇		
自動昇降式救助ラダー	1基		
潜水用具	5式		

一般配置図



安全で安心できる街づくり

高速消防救急艇「あさぎり」は、最新鋭の航海計器類、高速エンジン、高性能消火装置、救急資器材、人命救助装備等を搭載し、火災、救急事故、海難事故、流出油事故等に大きな威力を発揮します。

特に、救急救護室には、高度救命用資機材を積載し、傷病者の応急処置等迅速な救急活動を行います。



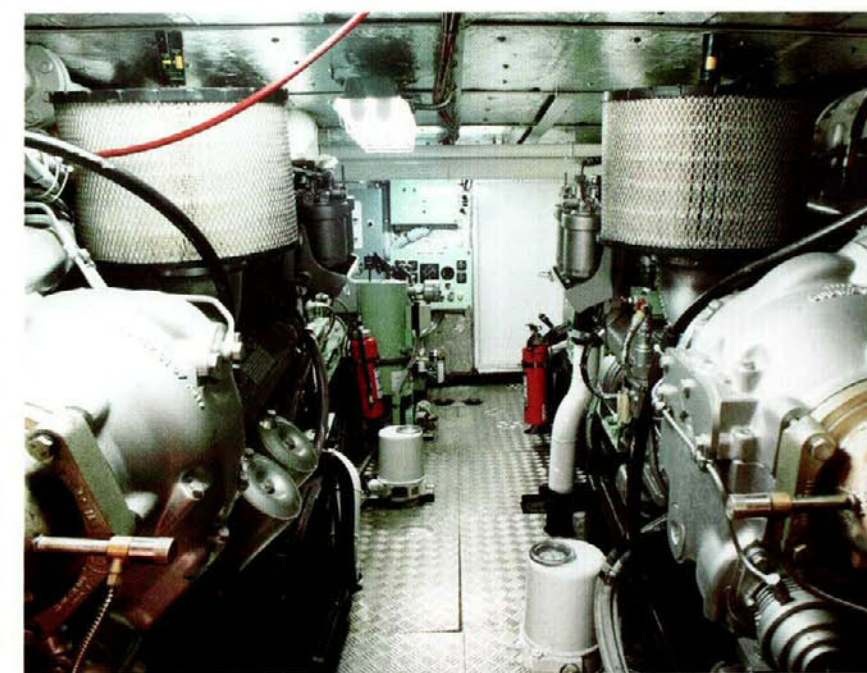
操舵室



救急救護室



舷 梯



機関室

特 長

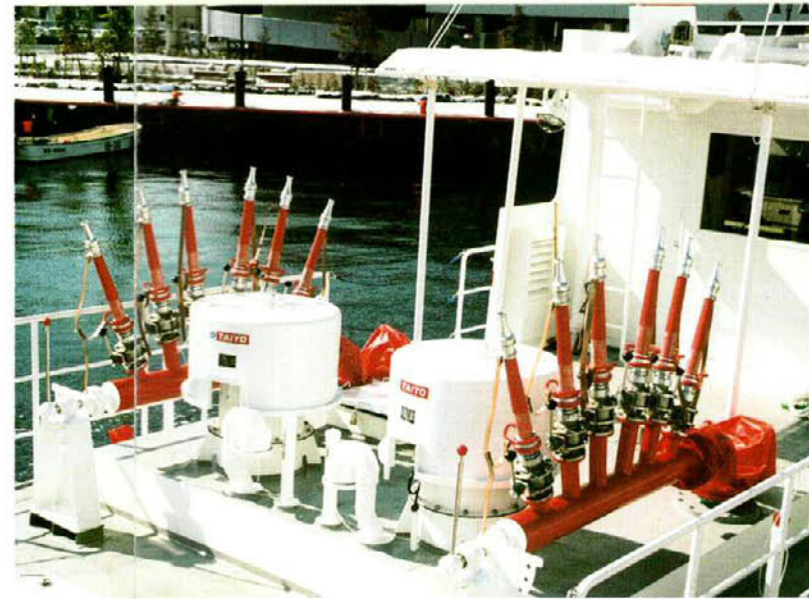
- ◇ 救急用資機材の装備
救急救護室の設置及び高度救命用資機材を搭載し、救急活動に有効である。
- ◇ 救助用資機材の装備
小型救助艇・自動昇降式救助ラダー・潜水器具等を搭載し、救助活動に有効である。
- ◇ 流出油拡散防止
流出油処理剤放射装置の装備により、流出油拡散防止に有効である。



休憩室

- ◇ 機動性の確保
船用高速ディーゼルエンジンを搭載して、最大速力を約22ノットとし、機動性を確保した。
- ◇ 操作性の向上
パウスラスター用 ウォータージェットの装備により、離岸・接岸時等の操作性が向上した。
- ◇ 省力化
操舵室内において、ポンプの駆動、放水バルブの開閉、放水砲の角度等の操作が行える。

高速消防救急艇 あさぎり



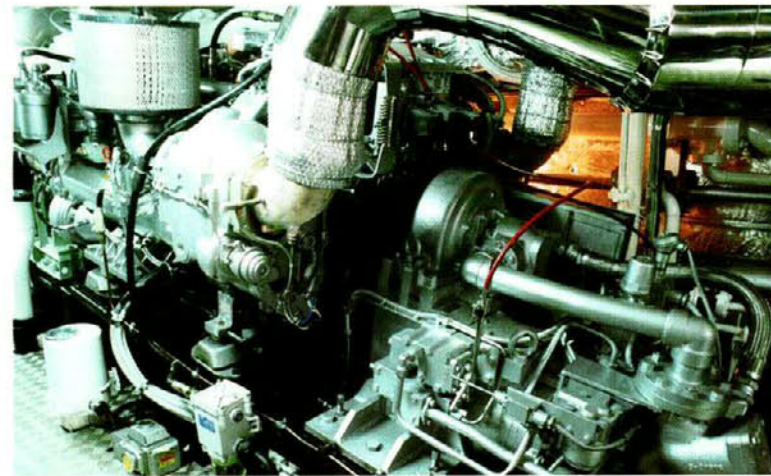
放水集合管



流出油処理剤放射装置



消防ポンプ



主機関



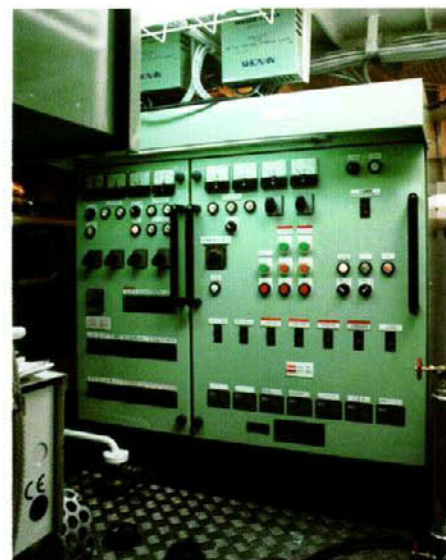
自動昇降式救助ラダー



救命索発射銃



補機関



配電盤



機関室操作盤



小型救助艇

安波山より気仙沼湾と大島を望む



気仙沼・本吉地域広域行政事務組合消防本部

〒988-0104 気仙沼市字赤岩五駄鱈43番地の2
TEL 0226-22-6688 FAX 0226-22-0119

起 工 平成11年10月14日
進 水 平成12年 3月 5日
竣 工 平成12年 3月10日
造船所 株式会社 吉田造船鉄工所